

保護者等向け評価表

公表日: 2026年2月10日

事業所名: 保育所等訪問支援 きみそらBase登戸

対象人数(保護者)34人 回答者数 28人 回収 82.4%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	12	3		13		お子様の支援・アプローチなどに応じて絵カードなど共有させていただいております。
	②	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	19	2		7	活動の部屋と隣接しているため。	事業所内での活動と面談の時間を配慮しておりますが、至らぬ点がないように努めて参ります。
	③	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	27			1	対幼稚園に対してでしょうか? 幼稚園側が適切に理解していると良いのですが	訪問先施設様(先生方・職員様)へご理解していただけるようにわかりやすく説明できるように資料など工夫して参ります。
	④	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	25	1	1	1	気がついたら日程が組まれていますが、満足しています! 幼稚園との話し合いの結果、決定されているのは知っていますが、保護者側からの希望は、やはりもう少し頻度と時間を長くしてほしいと思っています(現状で幼稚園とバランス取れていると思うので、無理は言いません) 保育園訪問希望日が最近あまりうまくいきません	訪問支援前日までにHUGの”施設への連絡”機能を用いて、ご家庭へ日時をお知らせするようにしてまいります。
	⑤	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思いますか。	27			1		訪問時間は原則30分以上、訪問支援員(配置職員)の1名にてきみそらBaseでは実施しております。
適切な支援の提供	⑥	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	1		1		引き続き、訪問先(先生方)と連携・共有を行いながら、支援やアプローチに関して専門性のある支援をさせていただきます。
	⑦	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	27	1				より一層”お子様のニーズに”合わせた、計画になるように努めさせていただきます。
	⑧	保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	23	1		4	担任の先生は意欲的なので、今後もっと意向を取り入れていただけたら嬉しいです	可能な範囲にて、訪問先(先生方)との連携・共有を行いながら、計画作成に努めさせていただきます。
	⑨	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	1				ガイドラインにつきましては、オンライン上にて、ご確認していただけるようにしてあります。 支援計画(面談)時に、確認させていただきます。
	⑩	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27			1		ありがとうございます、今後も尽力致します。
	⑪	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	26			2	いつもありがとうございます	ありがとうございます、今後も尽力致します。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28					
	⑬	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27			1		
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	25	2		1	仕事でなかなか参加出来ずにいますが、予定があれば参加したいです。	HUG内の”活動記録”にてイベント等のご案内を掲載しております。ぜひご参加お待ちしております。
	⑮	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	28					
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	1	1			
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27			1		
	⑱	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	1		1		
	⑲	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28					
	⑳	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	26			2	今後、幼稚園側ときみそらさんが、直接相談の場や時間が設けられると嬉しいです	ありがとうございます。
	㉑	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	26		2			
	㉒	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	27	1			いつも丁寧で詳しく書いていただき、ありがとうございます。	丁寧なご説明を、引き続きさせていただきます。
	㉓	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25			3		
	㉔	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25		1	2		
							書類に関しては、カギ付きの書庫について個人情報の管理をしています。また、施設内にはSECOM防犯システムを導入しています。 取扱いについては定期的に職員研修などをしております。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	㉕	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	19	1		8		園での訓練時に、訪問支援員も参加することもあります。園の指示に従って実践(訓練参加)させていただきます。
	㉖	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	1		3		事業所内に関しては、設備点検を定期的に行っております。
満足度	㉗	お子様は、訪問支援を嫌がっていませんか。	23	1	3	1	心強いと感じてると思います。ありがとうございます。 むしろ楽しそうです! 訪問のあった日は、いつも嬉しそうに教えてくれます。 聞いたら答えてくれるが、あまり話に出でこない	得意・苦手など様々な場面を訪問時の姿からピックアップしております。併用利用されている方はその姿を、利用時での支援に取り入れております。
	㉘	きみそらBase登戸の支援に満足していますか。	28				集団行動中に適切な声掛けをするというのは、保護者だと難しい(親だと甘えてしまったり、親もどういった声かけが適切か分からなかったり)と感じるので専門的な支援を受けられてありがとうございます。 いつもありがとうございます 満足はします、ありがとうございます、 でも、保育園 訪問が少なくなっています いつも本当にありがとうございます!	いつも訪問支援に関するご理解とご協力、誠にありがとうございます。未だ訪問支援をおこなっていない方や興味ある方はぜひ職員までお声がけくださいませ。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	きみそらBase 登戸				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	80%	20%	絵カードを提供したり、参考に出来るようにした	訪問支援職員に配置になった場合誰でも実施できるようにする
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	-	-	業務負担の軽減をしながらも、質を落とさないようにする
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	-	-	担当職員にて、実施中 ※他職員に対しては検討中
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	-	-	前年度より質など下がらないように引き続き実施していく
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	-	年度途中に、療育（併用利用）へつなげられるように試行錯誤している	全職員が共有できるように、共有連絡（スプレッドシート）を作る
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	-	(児発・放デイと共に)外部の方に1年に数回来ていただき相談をしている	-
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	-	-	訪問支援に関する情報・研修を検討・実施していく
	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100%	-	共有や積み重ねができるように社内にて個人情報の扱いに留意しながら作成している	-
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	-	支援職員も、目を通すだけでなく、記入など携わる機会を設けている	-
適切な支援の提供	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	80%	20%	できていないと感じる	訪問先施設（先生）との関係性などを考慮して、取り入れられる施設（訪問先）に対しては実施していく
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	-	計画書はいつでも目を通せる場所にある（HUG）	訪問支援と通所利用を併用されている児童に関しては、積極的に共有していく
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	-	-	(児発・放デイと共に)先を想定するアセスメントと計画作成
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	-	-	継続して実施
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	-	職員間では共有できている	常勤ではない職員への共有方法に関して、伝わりやすくわかりやすいオリジナルの情報共有を用いていく
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	80%	20%	-	(児発・放デイと共に)共有できる独自のものを作成。活用しながらチームでの療育へ活かす

	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	80%	20%	—	(児発・放デイと共に) 共有できる独自のものを作成。活用しながらチームでの振り返りへ活かす
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100%	-	—	訪問開始の際に、相違がないように行っていくが適宜、相違がないようコミュニケーションをはかっていく
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	100%	-	通所利用児童には、訪問で得た内容を実践できている	訪問のみは当施設での課題であるため、通所(児発・放デイ)と併せての利用を推奨している
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	-	—	(児発・放デイと共に) 保護者の方の負担ない方法
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	-	(児発・放デイと共に) 必要に応じて実施している	—
	21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	-	(児発・放デイと共に) 必要に応じて実施している	—
	22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	-	—	(児発・放デイと共に) いつでも可能ですが。件数が現在少ないので、ご家族さまからのご要望をお待ちしております
	23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	80%	20%	—	訪問支援に関する情報・研修を検討・実施していく
	24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	60%	40%	(児発・放デイと共に) 必要に応じて実施している	—
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	-	(児発・放デイと共に) HUG（メッセージ・記録公開）にて実施している	全家庭が共有理解を持てるように関しては、今後の課題
	26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	-	(児発・放デイと共に) ママ・パパ会にて実施。	ママ・パパ会へ参加されていない方向けのお知らせや情報共有が課題
保護者等への説明等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	-	丁寧な説明を継続的に実施	—
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100%	-	丁寧な説明を継続的に実施	—
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	-	丁寧な説明・記載を継続的に実施	—
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100%	-	丁寧な説明を継続的に実施	—
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%	-	(児発・放デイと共に) ママ・パパ会にて実施。	ママ・パパ会へ参加されていない方向けのお知らせや情報共有が課題
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	-	(児発・放デイと共に) ママ・パパ会にて実施。	ママ・パパ会へ参加されていない方向けのお知らせや情報共有が課題
	33 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	-	適宜、実施して参ります	—

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	-	適宜、実施して参ります	-
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	-	引き続き、取り扱いに留意する	年間にて、個人情報取り扱いに関する研修として実施予定
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	-	引き続き、実施して参ります	-
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100%	-	適宜、丁寧に実施して参ります	-
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	60%	40%	適宜、丁寧に実施して参ります	-
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100%	-	適宜、丁寧に実施して参ります	-
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	-	引き続き、取り扱いに留意する	年間にて、個人情報取り扱いに関する研修として実施予定
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100%	-	適宜、丁寧に実施して参ります	-
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	-	-	訪問先での訓練や想定事項を共有する
非常時等の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	-	-	訪問先での訓練や想定事項を共有する
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	-	現在、訪問時ではない	"ない"ではなく、意識や視点を変える
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	-	(児発・放デイと共に) 年に定められた研修を実施	全職員が見返しが行えるような格納
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	-	(児発・放デイと共に) 年に定められた研修を実施	全職員が見返しが行えるような格納

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年 2月 10日

きみそらBase 登戸

利用施設

22 施設 / 回答 27 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	100%	-	-	-	今後も尽力致します
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	83.3%	-	16.7%	-	引き続きお力になれるよう尽力致します
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	100%	-	-	-	引き続きお力になれるよう尽力致します
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	83.3%	-	16.7%	-	通所療育と合わせて課題や困りごとの解決に尽力致します
5	事業所からの支援に満足していますか。	83.3%	-	16.7%	-	ご満足いただけるよう知識や技術の研鑽に努めてまいります
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<p>◆訪問支援を使わせて頂き、自分たちに足りない知識や技術を知ることができたり、成長と一緒に見守ることができてよかったですと感じている。アドバイスを頂く中でどこまでを取り入れなければならないのか、また1人の子だけを見ている訳ではない為集団で生活しているからこそ保育の中で何をどのくらい取り入れて進めていけばいいのかが分からぬ時や考えれば考えるほど混乱してしまう時がある。また、保育園という集団生活をベースとして今後のためのサポートができたらと考えているので対1での取り組みも必要ではあるが、集団で生活している中で取り入れられることを知りたい。</p> <p>◆いつもお世話になっております。お近くなのでこれからも助け合っていくと幸いです。今後ともよろしくお願ひいたします。</p>				<p>貴重なご意見・ご感想をお忙しい中ご回答いただきまして誠に、ありがとうございました。訪問時には、当施設訪問支援員と園や学校の先生方と協力させていただけすると幸いです。</p> <p>ご利用されるお子様が、併用利用の場合には当施設の療育（個別と集団）時にアプローチをさせていただきその様子を共有させていただき”つなぐ・つながる”支援をさせていただきます。引き続きよろしくお願ひいたします</p>		

(公表) 事業所における自己評価総括表 ／ 保育所等訪問支援

○ 事業所名	きみそらBase登戸（保育所等訪問支援）	
○ 保護者評価実施期間 (HUG)	2025年11月22日（土）23:55 から 2025年12月14日（日）23:55まで	
○ 保護者評価有効回答数	対象者 35人	回答者数 28人（80%）
○ 従業員評価実施期間	2025年12月27日（土）から 2026年1月9日（金）	
○ 従業員評価有効回答数	対象者 5人	回答者数 5人（100%）
○ 訪問先施設評価実施期間	2025年12月1日（月）から2025年12月27日（土）	
○ 訪問先施設評価有効回答数	対象施設数 24 施設	回答施設数 6施設（37.5%）
○ 事業者向け自己評価作成日	2026年2月10日	

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	契約時に通所支援と一緒に契約	契約時に同時契約の良さをお伝えしている	大きな集団でのスキルアップ
2	回数を重ねるごとに理解を深めていただく	拒まれても行く	訪問の良さを伝わるようにしていく
3	経験豊かなスタッフによる訪問	経験豊かな事によるキャッチ力	訪問先への理解

	事業所の弱み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援に対する認知度	訪問支援事業を知ってもらう	園への理解のための策を考える
2	訪問回数の少なさ	必要回数を増やしていく事を声に出していく	行政に働きかけていく
-			